

幕張総合高校スピードクライミングウォールの利用について

2023. 2. 12 改訂

(一社) 千葉県山岳・スポーツクライミング協会

原則として、以下の者を利用対象とする。

1. 千葉県のオリンピックアスリート強化・支援事業強化指定選手
2. 千葉県 APW 事業スピードアスリート候補生および J-STAR プロジェクトのタレント候補生
3. 千葉県の国体選手（過去 3 年以内の正選手および予備選手 1 名）
4. ちばジュニア強化指定選手、育成選手、及び指導者
5. 幕張総合高校ワンダーフォーゲル部員で特別に許可された選手
6. 千葉県在住在学中でスピード競技公式大会出場を目指す者および千葉県でスピードクライミング競技の指導者を目指す者
7. 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会より正式に依頼された大会、記録会、練習会、講習会などの参加者

<補則>

- ① 5, 6 の場合は選手育成上の必要があると認められ、一定基準を満たす者とする。
- ② 7 の場合は、1 事業あたり 1 日 5 万円の団体利用料をウォール維持協力金として支払うこととする。
- ③ 上記以外の利用については、千葉県の選手強化や選手育成、競技運営に役立つことを条件として、個別に利用の許可を一般社団法人千葉県山岳・スポーツクライミング協会で判断する。その際、事情に応じてウォール維持協力金を個人利用料で対応する場合がある。金額については別途定めることとする。

<利用上の注意>

- ① 登る時は必ずハーネスを着用し、クライミングシューズを使用する。
- ② オートビレイを使用する場合は、少なくとも一人の補助者がハーネスを着用し、補助者のビレイループに取り付けた反対側に付けたカラビナをオートビレイの所定の部分にかけて必ずバックアップを取ってから、オートビレイの安全環付きカラビナをクライマーのハーネスのビレイループに装着することを原則とする。オートビレイを外す場合も同様の方法でバックアップを取ってから外すこととする。
- ③ 登る前にオートビレイのランヤードにねじれがないかどうかを確認し、ねじれがある場合は必ずねじれを取ってからスタートする。
- ④ タイミングシステムの設置および使用は、管理者の指示に従って行うこととする。